



交通事故 0 の願いを風船に託して「交通安全の集い」

4 日に「内小友交通安全会」「交通安全母の会」「育成連合会」「公民館」からのご協力をいただき、31 回目の「交通安全の集い」を行いました。

子どもたち一人一人が考えた標語を準備していただいた短冊に書き、無事故の願いを託して空高く飛ばしました。昨年は風船を拾っていただいた一関市の方からお手紙が届きましたが、今年はどこまで飛んでいったのでしょうか。昨年は東の方向に飛んでいったのですが、今年は西の空へと飛んで行ったように見えました。

学年代表で発表した標語を紹介します。



風船に無事故の願いを託し飛ばす子どもたち

まもってね みんなのいのちと こうつうルール 1年 ○○○○

気をぬくな なれたみちでも 右左 2年 ○○○○

あわてない いそがない ゆずり合う町 ぼくの町 3年 ○○○○

とばすな 危険！ ほら そこに人が！ 4年 ○○○○

気をつけて 急ぐときほど 深呼吸 5年 ○○○○

守りたい 親からもらった この命 6年 ○○○○



まもなく夏休みに入りますが、休み中の交通事故が心配されます。小学生の交通事故の殆どが、自転車での事故や飛び出しによる事故です。学校でも具体的な例を挙げながら十分に指導しますが、ご家庭でも、お子さんがよく通る道でどんなところが危険か、そこでは何に気を付けなければならないか等をよく話合っていたきたいと思えます。また、自転車でのヘルメット着用について法令では保護者の努力義務とされていますが、ヘルメットを着用していたおかげで助かったという事例が多く報告されています。その点についてもご検討いただければと思います。

よろしく願いいたします。